

J.S. Bach

Messe in h-moll BWV 232

指揮・アルト：青木洋也

撮影：STAFF TES



ソプラノ
中川詩歩



メゾソプラノ
横瀬まりの



テノール
藤井雄介



バス
原田 圭

合唱・管弦楽：エルヴィオ・ソーンズ

コンサートマスター：原田 陽

合唱指揮：石川洋人・小林 恵・小池優介・三谷 幸

2024年 6月26日(水) 7:00 pm 開演 [6:00 pm 開場 / 9:15 pm 終演予定]

東京芸術劇場 コンサートホール [池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結]

S席：4,000円 A席：3,000円 [全席指定]

※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※開演時間を過ぎますとロビーにてお待ちいただく場合がございます。

【お問合せ】エルヴィオ・ソーンズ事務局 Tel/Fax 03-3367-2451 hzu04357@icloud.com <http://eluvio.jimdo.com/>

音が溢れる！

エルヴィオ・ソーンズ第13回演奏会は、バッハ（Johann Sebastian Bach, 1685年3月31日 - 1750年7月28日）の「ミサ曲 口短調」BWV232を取り上げます。当団では2012年、2017年に続いて3回目の演奏になり、楽譜はドレスデン・パート譜から再構成された初期稿スコアを採用したカールス版を使用します。管弦楽にはコンサートマスターの原田陽をはじめとする、バッハ演奏のエキスパートが集結。ソリストにはソプラノ中川詩歩、メゾ・ソプラノ横瀬まりの、テノール藤井雄介、バス原田 圭という実力派が揃います。そして、指揮の青木洋也も歌います。決して辿り着けないその頂を目指して私たちは今回もこの作品に向き合って参ります。

音楽監督・指揮・アルト：青木洋也 AOKI, Hiroya

東京藝術大学大学院で古楽演奏、エリザベト音楽大学大学院で宗教音楽学を学び、在学中より定期的に渡欧して研鑽を積む。宗教音楽を専門とし、J. S. バッハの《マタイ》《ヨハネ》の両受難曲や、多数のカンタータの独唱をつとめる。バッハ・コレギウム・ジャパンの主要メンバーとして国内外の公演・録音に参加し、2011年プレーメン音楽祭、2012年ライブツィヒ・バッハ音楽祭および2015年ラ・フォルジュルネ・オ・ジャポンでの《マタイ受難曲》独唱で喝采を浴びた。これまでにソロCD『親愛なるザクセン人ーハッセ・ヘンデル作品集ー』『あなたが音楽そのものだと デュエット&ソロ』など8タイトルをリリース。いずれもレコード芸術特選盤、音楽現代特選盤などに選ばれている。また朝日新聞 for your Collection ではソフトで華のある歌唱が往年の名歌手アルフレッド・デラーに例えられる等、高い評価を得ている。近年は、合唱指揮者としても活躍しており、音楽誌上で「隙のない音楽づくりと、そのナンバーにふさわしい情景描写の的確さ、声楽・器楽の見事なまとめ方は、彼の適応性とこれまでの経験の基盤がモノを言っている」など高く評価されている。指導にあたってはアマチュア合唱団は14団体を数える。2009年にはライブツィヒ・トマス教会においてBachchor Leipzigによるバッハのモテット演奏会の指揮者をつとめた。2013年2月ニューヨーク・カーネギーホールにてヴェルディ《レクイエム》、2015年1月にジュネーブ・ヴィクトリアホールにてヘンデル《メサイア》、3月にライブツィヒ・聖ニコライ教会にてバッハ《ヨハネ受難曲》、2017年6月にはプラハ・ドヴォルザークホールにてバッハ《ミサ曲口短調》を指揮し大成功へと導いた。

「PURCELL PROJECT」代表。

青山学院大学聖歌隊指揮者。洗足学園音楽大学非常勤講師。日本キリスト教団聖ヶ丘教会教会音楽主任および聖歌隊長。

ソプラノ：中川詩歩 NAKAGAWA, Shiho

広島市出身。エリザベト音楽大学及び大学院修了。パリ・エコール・ノルマル音楽院高等コンサーティスト科ディプロムを審査員満場一致の首席にて取得。フランス・トゥール地方音楽院や多数のマスタークラスにてバロック声楽を学ぶ。大阪国際音楽コンクールと九州音楽コンクールにて上位入賞。パリ中央室内楽団、広島交響楽団と共演。近年バッハ・コレギウム・ジャパンやアントネッロの公演に参加。バッハ《マタイ受難曲》《ヨハネ受難曲》、ヘンデル《メサイア》、モーツァルト《レクイエム》ソリスト、オペラではカヴァッリ《ラ・カリスト》ディアナ役出演。今年8月アントネッロのヘンデル歌劇《リナルド》アルミレーナ役で出演予定。

メゾソプラノ：横瀬まりの YOKOSE, Marino

埼玉県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程音楽研究科独唱専攻修了。宗教声楽作品やバロック分野での活動を中心としており、国内外で多数の作品においてアルトソリストを務める。アンサンブルも得意としルネサンスから現代まで幅広い時代の作品のコンサートに参加。BS-TBS「名曲アルバム」、NHK BSプレミアム「クラシック倶楽部」等メディアにも出演。近年はクラシック作品のみならず、ファッションショーや映画祭などイベントにおいての新作歌唱も行っており、ジャンルを問わず積極的に活動の幅を広げている。バッハコレギウムジャパン声楽メンバー。寺谷千枝子、手嶋眞佐子、波多野睦美、各氏に師事。

テノール：藤井雄介 FUJII, Yusuke

大分県大分市出身。広島大学教育学部音楽科卒業後、東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、同大学院修士課程および博士課程修了。ルネサンスから現代作品まで宗教曲・オラトリオ・オペラ・歌曲の各分野で活躍するとともに、童謡・唱歌やポピュラー分野での活動も行っている。これまでに、バッハ《マタイ受難曲》《ヨハネ受難曲》、ヘンデル《メサイア》、ハイドン《天地創造》、モーツァルト《レクイエム》、メンデルスゾーン《エリヤ》、など、主に宗教的声楽作品のソリストを多数務めている。バッハ・コレギウム・ジャパン（鈴木雅明音楽監督）ではソリストおよび声楽メンバーとして国内外における多数公演・録音に参加。2024年4月より、広島大学教育学部准教授。

バリトン：原田 圭 HARADA, Kei

東京藝術大学卒業。同大学院博士後期課程修了。博士号（音楽）取得。在学中に安宅賞受賞。第16回演奏楽堂日本歌曲コンクール第1位、中田喜直賞受賞。第77回日本音楽コンクール声楽部門入選。オペラでは新国立劇場、二期会、日生劇場等のプロダクションに出演。コンサートではバッハ《マタイ受難曲》、ハイドン《四季》、ベートーヴェン《第九》、ブラームス《ドイツ・レクイエム》等、多数出演。歌劇《夕鶴》公演（故・佐藤しのぶ主演）の全国ツアーに参加し、好評を博した。CDでは《ニホンザル・スキトオリメ》、《ドン・ジョヴァンニ》、《海道東征》がある。千葉大学教育学部音楽科、日本大学芸術学部講師。二期会会員。

合唱・管弦楽：エルヴィオ・ソーンズ Eluvio Sonus

青木洋也を音楽監督・常任指揮者とし「管弦楽つき合唱曲をバロック的解釈で演奏する」というコンセプトで活動する合唱団。曲目によって一流演奏家による専用管弦楽団を編成する。音楽の持つ“楽しさ”を妥協せず徹底的に追求し、歌うことで元気で美しくなることを目指している。充実した指導陣も魅力。Eluvio Sonus：ラテン語で“音が溢れる”の意。

音楽監督・常任指揮	青木洋也	伴奏ピアニスト	河内菜穂
合唱指揮	石川洋人	事務局	佐枝陽子
	小林 恵	代表	柴 大元
	三谷 幸	協力	日本ホーリネス教団 東京中央教会
	小池優介		

【前売り】

東京芸術劇場ボックスオフィス

(ナビダイヤル/休館日を除く 10:00～19:00)

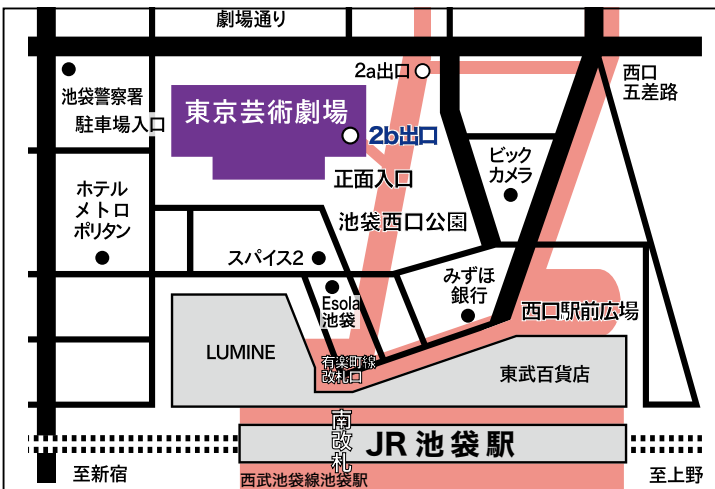
チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
セブン-イレブン店頭でも購入可能

0570-010-296

<https://www.geigeki.jp/>

4/1
発売

チケットぴあ エルヴィオ 検索



東京芸術劇場は、池袋駅と地下通路で繋がっています。

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅から徒歩2分。

地下通路で2b出口と直結しています。

JRで来られる場合は池袋駅の南改札を出て右折し直進下さい。

次回公演
と募集の
ご案内

♪ 第14回演奏会 2025年3月27日(木)

ラインベルガー作曲『レクイエム』

すみだトリフォニーホール大ホール

♪ 参加者募集 ♪

エルヴィオ 検索

練習：2024年8月24日より

毎週土曜日 10:30～13:00

日本ホーリネス教団 東京中央教会 [大久保]

指導：青木洋也・他